

第三セクターの経営状況と経営分析、ホームページに掲載

今後の方向は関係地域や第三セクターの声を聞いて決定

私の一般質問の続報です。今回は第三セクターに関する質問をお知らせします。

【橋爪】3月31日、第三セクター経営検討委員会は「上越市第三セクター経営分析報告書」を市長に提出した。報告書は個別の第三セクターの経営分析にとどまらず、経営資源の集中と経営の効率化を求めて持株会社による経営統合と将来的には完全民営化を提案している。

新聞報道や4月1日の市長記者会見によれば、市は検討委員会の報告をもとに5月中旬までに一定の方向性を出すとしてきた。ところが、その後、この件に関してはほとんど動きが見えなくなった。検討委員会の報告がある意味では衝撃的な内容だったこともあり、市民や関係団体の間では様々な憶測が飛び交い、心配の声も上がっている。

市長にお尋ねしたいことの1点目は、第三セクター経営検討委員会が提出された経営分析報告書の内容をどう受け止められたか。2点目は、同報告書の内容を市民に対してどのように伝えていくのか。そして3点目は、今後の問題です。新聞報道では、第三セクター経営検討委員会メンバーなどと協議し、早期に方向性を整理したいということだった。この点は現在の時点ですべてなっているのか、明らかにしていただきたい。

【村山市長】第三セクターは、昭和50年代からの地域おこし施策の中で、民間の資金やノウハウ、人材を活用する方策として、全国で設立が進められてきた。当市でも、合併前の市町村の多くで、産業や観光などの振興を行政目的として、ほぼ同時期に第三セクターの設立を主導してきたところであるが、昨今の経済不況や消費低迷、さらには市町村合併以降の施設同士の競合などの経営環境の変化によって、売上げが伸び悩み、他の民間企業同様、その経営は厳しい状況となっている。

このたび、第三セクター経営検討委員会から提出いただいた経営分析報告書の内容は、現下の経済状況を踏まえた経営的視点からの分析であり、専門的見地から厳しく総括していただいたものだ。中

でも、企業経営についての専門性や、非常勤での勤務形態など経営層の脆弱さ、さらには市場競争を前提とする会社でありながら民業圧迫とまらない経営を求められるジレンマなど、設立以降これまでの間に顕在化してきた様々な問題について、客観的・専門的立場から、改めて会社経営の根幹に関わる課題として、また、行政の課題として明らかにするとともに、解決方策についてもご提案いただいたものと受け止めて

市民の皆さんには、今議会で報告した最新の経営状況報告とともに市のホームページにアップし、お知らせしてまいりたい。
(以下、裏面に続く)



きびきびした動きに拍手

上越市消防団の消防点検が4日午後、市役所春日野駐車場で行われました。

私は吉川区体育祭終了後、会場に駆けつけ、点検の様子を見させていただきました。

吉川区方面隊からは尾神分団のみなさんが小型ポンプ操法の競技に参加、残念ながら上位入賞はなりませんでしたが、スピード感あふれたいい動きに、大きな拍手が寄せられていました。大滝方面隊長は競技後、選手一人ひとりと握手し、労をねぎらっていました。

写真は競技に参加した尾神分団の人たちです。

シリーズ 上越市内の橋

第43回

柿崎橋



「柿崎橋」と書いて「かきざきばし」と読みます。柿崎川の一番下にある新しい橋です。写真を撮った日、川面の波は海の方から上流に向かっていました。河口付近ならではの風景です。この橋のすぐ下には鉄道橋があります。ここを列車が通った時の、「ガガッ、ガガッ」という音は10数キロメートル離れた山奥でも聞こえることがありま

す。この音に惹かれて、柿崎駅まで蒸気機関車を見に出かけたのは四十数年前のことでした。橋長は約73メートル。竣工は2006年(平成18年)の12月です。

「ねえ、私、わかる？」Kさんがそう言うって電話をかけてきたのは日曜日の夜のことでした。Kさんがわが家に電話をかけてきたのは初めてです。でも、ちよっぴり茶目っ気のあるしゃべり方、はずんだ声の調子は聞き覚えがあつて、すぐにKさんだとわかりました。

Kさんは旧源中学校時代の同級生。「春よ来い」の第一一五回で紹介した人です。その日、Kさんが私のところに電話をくれたのは、中学校時代の恩師のR先生からKさん宅に電話で思いがけない知らせが入り、うれしくなったからということでした。

R先生からの突然の電話にKさんはとてもびっくりにしたそうです。Kさんによると、電話は「あなたと息子さんのことがノリカズさんの『春よ来い』に書いてあるけど、読みましたか」という問い合わせの電話でした。Kさんが「まだ、読んでいない」と言うと、R先生はすぐにファックスで送信してくださいと促します。

「春よ来い」に書いたことは、Kさんの実家、あるいは同級生の誰かからいずれは伝わるだろうとは思っていましたが、まさか、R先生からKさんのところにこんなにも早く伝わるとは……。私はR先生の優しさに胸が熱くなりました。

R先生は中学校一年生の時にお世話になった英語の先生です。私が英語が好きになり、高校時代、英語に自信を持ち続けることができたのは先生のおかげです。基礎を大切にしながらも面白く教える名手でした。「ピクニックに行く」ことを、英語では「ゴー オンナ ピクニック」と言いますが、「ピクニックは男性だけで出かけてもつまらない。女性と一緒にでないね。だから、ゴー オンナ ピクニック」といった調子で教えていただきました。

また、授業だけでなく、部活でも熱心な指導者でした。先生は軟式庭球部の顧問でした。背が高く、白い体操ズボンをはいた姿はとてもスマートで、西洋人を思わせる雰囲気がありました。部活の時間帯には、吉村商店のご主人や小学校の中村三代志先生（いづれも当時）などからも加わってもらい、実践的な指導をしていただきました。こうした「大人の選手との試合経験」で培った実力がものをいったのでしよう、山間部にある中学校の軟式庭球部はその後、上越地方の中学校の大会でよい成績を残すことができたのでした。

私は小学校から大学まで先生に恵まれました。そして、学校にいた時だけでなく、社会人になっても気にかけてくださる先生が何人もいます。R先生もその一人です。とても几帳面な方で、時々、自筆のお便りで励ましてくださいます。

Kさんから電話をもらって数日後、私はR先生宅を訪ねました。Kさんに「春よ来い」のことを教えてくださったことについて、ひと言お礼を言いたかったのです。

R先生と話をして意外な事実を知りました。Kさんの子どもさんであるT君が亡くなった時、R先生は柿崎中学校の校長先生だったのです。闘病中のT君のことをよく憶えておられました。卒業証書は、T君が病気だったため、卒業生と一緒にではなく独自に渡したといいます。T君が亡くなったのは高校に入学する数日前でした。R先生は葬儀に参列し、悲しみをともにされたのでした。

実名を書いてなくても、「Kさん」と「T君」のことをすぐに思い浮かべたR先生。しかも先生は、「ひよっとしたら、Kさんは、まだ読んでいないかもしれない」と思い、電話をかけてくださった。ほんとうに良い先生に出会えたと思います。

（表面からの続き）

3月末に報告書の提出を受け、早期の方向性の整理を目指してきたが、経営的視点での整理とともに、第三セクターの運営する施設が地域おこしの拠点施設として設置された経緯を考慮すると、地域の皆さんにその現状と課題などを率直にお示しし、その声をお聞きした上で方向性をまとめる必要があると考えている。また、第三セクターの見直しは、公の施設の統廃合とも密接な関係にあることから、9月末を目途に現在進めている事務事業の総ざらいにおける検討との整合を図ることも不可欠であると考えている。

こうした状況を踏まえ、当面の対応として、先の機構改革の際には、経営改善を求めべき第三セクターへの関与について、経営全般については総務管理部が、施設の維持管理などの運営については所管の部が、さらには施設所在の総合事務所が窓口となるよう所管の見直しを行ったところであり、あわせて情報共有や課題への統一的対応を図るため、関係課による第三セクター庁内連絡会議も整備したし、引き続き第三セクター経営検討委員会での検討も続けていきたいと思います。

また、本年度予算では顧問公認会計士設置に係る経費を計上したところであり、企業会計や会社経営などについて専門的な指導、助言をいただくこととしている。

今後は、こうした機能を活用しながら、それぞれの第三セクターの採算事業の整理と好調な事業の拡大

方策の立案のほか、競合により売り上げ減が指摘されている特に温浴施設の全体的なあり方も、関係の第三セクターの意見を聞きながらまとめたい。

また、中長期的には、持株会社化による経営統合やLLPなどによる経営合理化など抜本的な経営改善の方策や、第三セクターの完全民営化、解散等も選択肢の一つとして考えられるところであるが、多額の財政負担や地域への影響も予想されることから、専門家のご指導もいただきながら、その可能性も探ってみたい。

その初めとして、この度市議会に設置された「第三セクター等特別委員会」の委員の皆さんと経営検討委員会の委員との意見交換の機会を7月早々に設けることとしており、まずは各第三セクターが抱える課題等について共通認識を持ちながら進めてまいりたいと考えている。

吉川小学校マーチングバンドなどの動画を掲載

私のホームページに吉川小学校マーチングバンドの演奏や消防救助訓練の様子

などを動画で紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。

（写真は雨にも負けず頑張った体育祭の様子）

